

大崎小だより

10月号

令和8年10月1日
津山市立大崎小学校
津山市金井76
(0868-26-1314)

「できた!」を積み重ねる秋に

～一人一人の成長を力に、後半へ～

朝夕の風に、少しずつ秋の深まりを感じる季節となりました。長い夏休みを終え、2学期が始まって約1か月。子どもたちは学校生活のリズムを取り戻し、毎日の学習や友達との活動に元気いっぱい取り組んでいます。

10月は、1年間のちょうど折り返しの時期です。ここまでを振り返ってみると、子どもたちはそれぞれの場所で、確かな成長を見せてくれています。

「前よりも上手にできるようになったこと」

「最後まであきらめずに頑張ったこと」

「友達に優しく声をかけることができたこと」

「自分から考えて行動できたこと」

大きな変化だけではなく、毎日の小さな「できた!」の積み重ねこそが、子どもたちの成長につながっています。

秋は、「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」と、さまざまなことにじっくり取り組むことのできる季節です。学校でも、日々の学習はもちろん、体験活動や行事、友達との関わりを通して、一人一人のよさや可能性をさらに伸ばしていきたいと考えています。

そして、後半の学校生活では、「できるようになったこと」を自信に変え、「次はこれに挑戦してみよう」という新たな一歩につなげていきます。

大崎小学校が大切にしている「**優しい子 考える子 明るく元気な子**」。この姿を目指しながら、子どもたちが互いのよさを認め合い、支え合い、高め合える学校を、教職員・保護者・地域の皆様とともにつくっていききたいと思います。

実りの秋。大崎っ子一人一人の「実り」が、ますます豊かになる。10月にしていきたいと思います。

<大崎っ子の合言葉>

優しい子

○友達の気持ちを考え、温かい言葉をかけよう。

考える子

○「なぜ?」「どうして?」を大切に、自分で考えよう。

明るく元気な子

○元気なあいさつと笑顔で、一日をスタートしよう。



☆修学旅行(6年生)☆

原爆ドームや平和記念公園を訪れ、命の尊さや平和の大切さについて学びました。平和への願いを新たに作る貴重な時間となりました。厳島神社を見学し、歴史や文化に触れました。友達と協力して行動する中で、最高学年らしい姿も多々見られました。2日間の学びや体験、そして仲間と過ごした時間は、6年生にとって大切な思い出となりました。



☆縦割り班掃除☆

上級生が下級生に声をかけながら掃除の仕方を教えたり、下級生が上級生の姿を見ながら一生懸命に取り組んだりする姿が見られます。

掃除は、学校をきれいにするだけの時間ではありません。相手を思いやる心、責任感、協力する力を育てる大切な学びの時間でもあります。



10月の予定

1	木	
2	金	6年学P⑤⑥
3	土	
4	日	
5	月	クラブ
6	火	芸術鑑賞会
7	水	読み届け
8	木	
9	金	1～4年生校外学習
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	
14	水	
15	木	CS視察(広島県府中市立栗生小学校へ)
16	金	3年学P PTA三役会 18:30～ PTA運営委員会 19:00～
17	土	
18	日	資源回収 8:00～16:00
19	月	海事研修(5年生)
20	火	海事研修(5年生)
21	水	読み届け、5年生短④
22	木	
23	金	短⑤
24	土	大崎文化祭前日準備 13:00～
25	日	大崎文化祭・ウォーキング 9:30～15:30
26	月	委員会
27	火	
28	水	
29	木	6年生校外学習
30	金	人権参観日・学級懇談、PTA講演会、短⑤
31	土	



☆大崎小学校ホームページアドレス☆

<http://www.schoolweb.ne.jp/tsuyama/ozaki-e/>



HP二次元コード

令和 8 年度 全国学力・学習状況調査結果と分析（6年生）

Ⅰ 学力調査結果と分析（数値は、平均正答率（％））

	国語	算数
大崎小学校	49.0	47.0
全国	60.9	56.4
岡山県	62.0	55.0
津山市	62.0	56.0

4月に6年生を対象に実施された「令和8年度全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。この調査は、子どもたちの順位をつけるものではなく、どこにつまずきがあるかを知り、これらの指導に活かすためのものです。調査結果から、大崎っ子の学習の様子が見えてきました。

【国語】

自分の考えを表現したり、文章を読んで考えたりする力に課題が見られました。特に、情報を整理し、自分の考えを筋道立てて書く力をさらに伸ばしていく必要があります。

【算数】

基本的な計算や図形の一部では力を発揮している一方、割合・分数・データの活用など、複数の情報をもとに考え、理由を説明する問題に課題が見られました。

（大崎小学校が大切にすること）

今回の結果を、単に「できた・できなかった。」で終わらせるのではなく、
「なぜそう考えたのか。」
「他の方法はないか。」
「自分の考えを相手にどう伝えるか。」
を大切にした授業づくりにつなげていきます。
ご家庭でも、答えをすぐに教えるのではなく、「どうしてそう思ったの?」「どうやって考えたの?」と尋ねていただくことが、**子どもたちの「考える力」を育てること**につながります。
学校・家庭・地域で、**大崎っ子の「自分で考え、表現する力」を一緒に育てていきたい**と思います。

Ⅱ 学習状況調査結果と分析（数値は、肯定的回答率）

	設問	大崎小	全国	岡山県
強み (認められる・挑戦できる土台)	先生は、あなたのよいところを認めてくれている。	100	91.4	92.8
	将来の夢や目標を持っていますか。	100	81.8	81.4
	いじめは、どんな理由があってもいけない。	100	96.2	96.6
	総合的な学習で ICT を使って情報収集・整理・発表ができる。	100	79.7	76.9
	学校に行くのは楽しい。	100	85.7	85.9
	普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある。	100	92.5	92.6
	平日の学校外の学習時間では、「2時間以上」。	25.1	18.4	21.6
	休日の学習時間「3時間以上」。	43.8	9.6	6.9

課題 (「安心」から「自立・相談・関係づくり」へ)	分からないことや詳しく知りたいことがあったとき、自分で学び方を考え、工夫することができる。	62.6	79.4	77.4
	朝食を毎日食べていますか。	81.8	93.3	93.6
	算数の授業の内容はよく分かりますか。	75.1	77.5	77.2
	普段、1日当たり、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等でSNSや動画視聴「3時間以上」	50.0	37.6	39.8
	困りごとや不安があるとき、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	37.5	70.6	69.1
	学校外での読書について、「全くしない」。	81.3	26.3	25.3

【分析】

自己肯定感が高く、安心して学校生活を送りながら、未来に向かう力が育っています。

（大崎小学校の強み）

「人間関係・自己肯定感・ICT・夢」に強い学校

（大崎小学校の課題）

「自律的な学び・粘り強さ・読書・相談行動・SNSや動画視聴時間」に課題

特に重要なのは、**「教師に認められる子」から「自分で学び、自分で考え、困ったときには自分から相談できる子」**へという成長を促すことだと考えます。



Ⅲ 学校改善につなげる5本柱

優先	改善テーマ	具体的な方向
★★★★★	自律的な学び	「今日は何をどう学ぶか」を児童自身に選択させる
★★★★★	相談できる環境	「困ったら誰に相談する?」を明確化
★★★★☆	粘り強く考える力	すぐ答えを教えず「別の方法は?」を習慣化
★★★★☆	読書習慣	朝読書・読み届け・図書室活用・家庭読書を連動
★★★☆☆	友達関係	縦割り活動・協働活動・対話活動を充実

今回の結果からは、大崎小学校の教育の方向性そのものが間違っているというより、**「よさを次の段階へどう伸ばすか」という課題**が見えていると考えます。特に、**「認められている」→「自信をもつ」→「自分から挑戦する」→「失敗しても考え続ける」→「自分で学び方を選ぶ」**という流れを学校全体で意識し、現在取り組んでいる「はばたきタイム・チーム担任制・ICT 活用・CS 大崎」を上手に活用して、大崎っ子の潜在能力を伸ばしていきたいです。

Ⅳ 保護者・地域の皆様へのお願い

今回の調査結果を受け、学校では、子どもたちが「自分で考え、粘り強く学び、自分の考えを表現する力」をさらに伸ばしていきたいと考えています。ご家庭や地域でも、日常の会話の中で、「どうしてそう思ったの?」「他に方法はないかな?」「自分の考えを教えて。」と、子どもが考えを言葉にする機会を大切にしていただければと思います。また、読書や家庭での学習習慣を大切にするとともに、困ったことや悩みがあるときには、安心して周囲の大人に相談できるよう、温かく見守っていただければ幸いです。

学校・家庭・地域が力を合わせ、**大崎っ子の「自分から考え、学び、挑戦する力」**を育てていきましょう。